

第21回 同志社 国際主義教育 講演会

入場無料

申込不要

来聴歓迎

日時

2017年1月10日(火)

開場 17:30

開演 18:00

場所

今出川校地

良心館107教室

キャンパスには駐車場の準備はございません。
お車でのご来場はご遠慮ください。



演題

海を越えた日本

京都の洛中の特殊性を語り話題となった「京都ざらい」の著者である国際日本文化研究センターの井上章一先生に「海を越えた日本」をテーマに海外で見られる日本についてご紹介いただきます。

著書「京都ざらい」の中でも紹介されているブラジルのゴキブリ駆除会社に日本の都市名が会社の名前として付けられている話やインドネシアで走っている日本の電車などひろい分野の様々なエピソードを通して、日本文化を考察していきます。

講師

井上 章一氏

国際日本文化研究センター教授

1955年、京都府生まれ。京都大学工学部建築学科卒、同大学院修士課程修了。京都大学人文科学研究所助手ののち現在、国際日本文化研究センター教授。専門の建築史・意匠論のほか、日本文化について、あるいは美人論、関西文化論などひろい分野にわたる発言で知られる。著書に『京都ざらい』（朝日新書）、『霊柩車の誕生』（朝日文庫）、『つくられた桂離宮神話』（講談社学術文庫）、『美人論』（朝日文庫）、『南蛮幻想』（文藝春秋）、『人形の誘惑』（三省堂）、『関西人の正体』（小学館文庫）、『阪神タイガースの正体』（筑摩文庫）、『パンツが見える』（朝日選書）、『アダルト・ピアノ』（PHP新書）、『日本に古代はあったのか』（角川選書）、『伊勢神宮』（講談社学術文庫）、『現代の建築家』（ADAエディタートークショー）など多数。